

令和3年度 大阪狭山市財務書類(一般会計等:簡易版)

(1) 貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表は、基準日時点において市が保有する資産、負債、純資産の状況を総合的に表示したものです。借方(左側)と貸方(右側)で構成されています。借方には、土地・建物などの資産、貸方には財源である地方債などの負債と純資産が表示され、資産と負債及び純資産との関係は、「資産=負債+純資産」となっています。

(単位:百万円)

借 方		貸 方	
資産の部		負債の部	
1.固定資産	51,817	1.固定負債	
・有形固定資産	50,499	・地方債	14,646
うち事業用資産	32,621	・長期未払金	34
うちインフラ資産	17,752	・退職手当引当金	2,252
・無形固定資産	0	・損失補償引当金	
・投資その他の資産	1,318	2.流動負債	
うち投資及び出資金	305	・翌年度償還予定地方債	1,865
うち長期延滞債権	236	・短期借入金	
うち基金等	781	・未払金	16
うち徴収不能引当金	8	・賞与引当金	200
		・預り金	222
2.流動資産	4,157		
・現金預金	1,057		
(歳計現金)	834	負債合計	19,235
・未収金	59		
・基金	3,041		
・徴収不能引当金	0		
		純資産の部	
		純資産合計	36,739
資産合計	55,974	負債・純資産合計	55,974



(2) 行政コスト計算書

行政コスト計算書は、市の1年間の行政活動のうち人的サービスや給付サービスなどといった資産形成に結びつかない行政サービスに係る経費とその行政サービスの直接の対価として得られた財源(使用料・手数料、分担金・負担金・寄附金)を対比させた書類です。

(単位:百万円)

【経常費用】	
1.人件費	3,515
(1)職員給与費	2,541
(2)賞与引当金繰入額	200
(3)退職手当引当金繰入等	202
(4)その他	572
2.物件費等	5,200
(1)物件費	3,984
(2)維持補修費	120
(3)減価償却費	1,096
3.その他の業務費用	251
(1)支払利息	51
(2)徴収不能引当金繰入額	6
(3)その他	194
4.移転費用	12,283
(1)補助金等	4,545
(2)社会保障給付	5,868
(3)他会計への支出	1,859
(4)その他	10
【経常収益】	
1.使用料手数料	403
2.その他	221
経常行政コスト	20,625
【臨時損益】	
	4
純行政コスト	20,629

令和3年度末の資産総額は559億74百万円、負債総額は192億35百万円、純資産総額は367億39百万円となっています。また、資産全体に対する負債の割合は、34.4%となっています。

純資産変動計算書における純行政コストは、「行政コスト計算書の純行政コスト」と一致し、期末純資産残高は「貸借対照表の純資産合計」とそれぞれ一致します。令和3年度の純行政コストは206億29百万円であったのに対し、一般財源は、215億27百万円で、8億97百万円のプラスでした。寄附等の無償取得による資産変動なども含めた純資産変動額は9億34百万円のプラスで、純資産残高は、367億39百万円でした。

(4) 資金収支計算書

資金収支計算書は、現金の出入りの情報を「業務活動収支」、「投資活動収支」及び「財務活動収支」の3つに区分して表し、1年間の行政活動の収入・支出の実態を反映させた計算書です。

(単位:百万円)

1.業務活動収支	1,829
業務支出(人件費・物件費・補助金・社会保障給付など)	20,148
業務収入(税収等、国県補助金、使用料及び手数料収入など)	21,977
2.投資活動収支	456
投資活動支出(公共施設等整備費、基金積立金など)	621
投資活動収入(国県補助金・基金取崩額など)	165
3.財務活動収支	704
財務活動支出(地方債償還など)	1,786
財務活動収入(地方債発行収入)	1,082
当年度歳計現金増減額	668
期首歳計現金残高	167
期末歳計現金残高	834

業務活動収支が18億29百万円のプラスである一方、投資活動収支が4億56百万円、財務活動収支が7億4百万円のマイナスで合計では6億68百万円のプラスとなりました。期首歳計現金残高とあわせて令和3年度期末歳計現金残高は、8億34百万円となりました。

(3) 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値が1年間でのどのように変動したかを表す財務書類です。

(単位:百万円)

科目	金額
期首純資産残高	35,805
純行政コスト	20,629
一般財源	21,527
地方税	13,225
国県等補助金	8,301
本年度差額	897
資産評価替による変動額	0
無償受贈資産受入	55
その他	19
本年度純資産変動額	934
期末純資産残高	36,739

